

平成24年度釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 国語科 指導案

<p><b>【自己課題】</b>①日常的な言語活動（発言・ノートに記す文字の丁寧さ等）の質の点検をしながら、改善していこうとする意識を育てる。 ②積極的に漢字を使用するように指導する。</p>											
1.実施日	11月9日（金）	2. 授業者・学級	佐々木 久美 3年4組 男18名、女13名 計31名								
3. 教科名	国語科	4. 単元名	5 いにしへの心と語らう								
5. 単元の目標	和歌に表れた古人の心情や情景を理解し、効果的な表現や語句の使い方を読み味わう。										
6. 単元の評価規準	<p><b>【国語への関心・意欲・態度】</b> 目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確に捉えて、自分のものの見方や考え方を広くしようとしている。</p> <p><b>【話すこと・聞くこと】</b> 聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分のものの見方や考え方を深めたり、表現に生かしたりすること。①ーウ</p> <p><b>【書くこと】</b> 書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、ものの見方や考え方を深めること。①ーエ</p> <p><b>【読むこと】</b> 文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。①ーエ</p> <p><b>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】</b> 歴史的背景などに注意して古典を読み、その世界に親しむこと。アー(ア)</p>										
7. 単元(章)の指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1 古今和歌集 仮名序</td> <td>1時間</td> </tr> <tr> <td>2 君待つと一万葉・古今・新古今</td> <td>3時間（本時1/3）</td> </tr> <tr> <td>3 夏草―「おくのほそ道」から</td> <td>3時間</td> </tr> <tr> <td>4 古典の伝統</td> <td>1時間</td> </tr> </table>			1 古今和歌集 仮名序	1時間	2 君待つと一万葉・古今・新古今	3時間（本時1/3）	3 夏草―「おくのほそ道」から	3時間	4 古典の伝統	1時間
1 古今和歌集 仮名序	1時間										
2 君待つと一万葉・古今・新古今	3時間（本時1/3）										
3 夏草―「おくのほそ道」から	3時間										
4 古典の伝統	1時間										
8. 本時の指導目標	「万葉集」について知り、歌に詠まれている情景や感情を読み味わい和歌の表現技法を理解する。 <b>【関心・意欲・態度】</b> ・ <b>【言語についての知識・理解・技能】</b>										
9.本時と【自己課題】との関わり	<p>①日常的な言語活動（発言・ノートに記す文字の丁寧さ等）の質の点検をしながら、改善していこうとする意識を育てる。 （本時においては、歌の情景や感情、和歌の表現技法について行うこととする）</p> <p>②積極的に漢字を使用するように指導する。</p>										

# 国語科学習指導案

日 時 平成 24 年 11 月 9 日 (金) 5 校時

学 級 3 年 4 組 (男 18 名 女 13 名)

授業者 佐々木 久 美

1 単元名 5 いにしへの心と語らう 古文 君待つと一万葉・古今・新古今一

2 本時の目標

「万葉集」について知り、歌に詠まれている情景や感情を読み味わい和歌の表現技法を理解する。

3 本時の展開

	学 習 内 容	学 習 活 動	●指導上の留意点 ○評価の観点
導 入 10 分	1. 漢字 5 問テスト  2. 前時の復習  3. 学習課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習漢字について確認テストを解き、指導者が板書した解答を確認しながら隣同士で自己採点をする。</li> <li>前時の学習内容を振り返り確認する。</li> <li>授業者が「My 現代語訳」の形態を提示する。</li> </ul>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>●和歌の基礎事項に留意しながら確認する。</p>
		万葉集を読んで「My 現代語訳」を書き、歌の情景や心情を味わおう。	
展 開 30 分	4. 課題追求①  5. 課題追求②  6. 発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>「万葉集」の朗読 (CD) を聴く。</li> <li>生徒は各自朗読練習をする。</li> <li>生徒を指名し朗読させる。</li> <li>授業者が表現や語句について説明し、生徒は教科書にチェックする。</li> <li>生徒各自が気に入った歌を 1 首選び、学習プリントに視写する。</li> <li>選んだ歌について「My 現代語訳」を書かせる。</li> <li>お互いの「My 現代語訳」を発表し合い、歌の情景や心情を味わう。</li> </ul>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>○歴史的背景などに注意して古典を読み、その世界に親しむ。</p> <p>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 ア-(ア)</p> <p>●文法や現代語訳を解説する。</p> <p>●誤字脱字、簡潔にまとめているか確認しながら指導にあたる。</p> <p>○それぞれの歌の情景や作者の心情について理解して、文章にまとめている。</p>
ま と め 10 分	7. 本時のまとめ  8. 次時の予告	<ul style="list-style-type: none"> <li>確認問題を解く。</li> <li>古今和歌集を鑑賞する。</li> </ul>	<p>・次時の授業内容に興味・関心を持たせることに留意し、予告を行う。</p>